

第1回サイバーフォレストシンポジウム  
「インターネット森林観察サイトの運用と教育利用」

1. 日時

平成24年2月19日（日） 13:30～17:30

2. 場所

東京大学柏キャンパス環境棟5階講義室（553号室）

3. 参加費

無料

4. プログラム

13:30-13:40 開会挨拶

13:40-15:10 セッション1 「インターネット森林観察サイトの運用と教育利用の研究について」

15:10-15:30 休憩・展示

15:30-17:00 セッション2 「研究ディスカッション」

17:00-17:30 来年度の研究の進め方と課題検討

(17:45-19:30 懇親会)

5. 役員

総括：斎藤 馨

司会：保條 理弘

事務：イエ 京祿

記録：中村 和彦

サイバーフォレスト研究プロジェクト

事務局メールアドレス：cyberforest@nenv.k.u-tokyo.ac.jp

URL：http://cyberforest.nenv.k.u-tokyo.ac.jp/

Twitter ハッシュタグ：#tetto #otanomo #otohama #cyberforest

## 6. 登壇者一覧

## ● セッション 1



齋藤 馨（さいとう かおる） kaoru@nenv.k.u-tokyo.ac.jp

東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻

サイバーフォレスト研究プロジェクト：デジタル機器を森林に持ち込んで新たな森林の価値創造を目指しており、環境教育は重要な価値の一つ。映像音声記録を含む森林環境情報をインターネット接続することで人々の感性を地球環境全体に拡張できるかを「sense of global environment: 全球環境感覚」と命名して実証実験中。東日本大震災以降は岩手県大槌町赤浜の里海里山のデジタル化も進行中。



渡辺 隆一（わたなべ りゅういち） wataryu@shinshu-u.ac.jp

信州大学教育学部

森の自然観察をスタートに環境教育を推進している。自然をみる手段の一つとして 1986 年より志賀高原の森の定点写真を撮ってきた。実際の森への誘いとしてサイバーフォレストが学校現場にも導入できたらと期待している。他に科研として「ラオスの教員養成大学における環境・健康（エコヘルス）教育のカリキュラム開発」も行なっている。

(<http://cert.shinshu-u.ac.jp/sch/chu/fnagano/greeting/%EF%BC%A8%EF%BC%92%EF%BC%93greeting/seihukukoutyou.html> より写真転載)



岩岡 正博（いわおか まさひろ） iwaoka@fe.rn.tuat.ac.jp

東京農工大学大学院農学研究院自然環境保全学部門

林業作業の機械化による効率向上が専門。最近、木質バイオマス利用や林業作業のインベントリ分析なども手がけている。機械のコンピュータ制御から計測・制御に興味を持ち、自分が使いたがためにネットワークインフラにも関わった。



中山 雅哉（なかやま まさや） nakayama@nc.u-tokyo.ac.jp

東京大学情報基盤センター

主として Internet に代表される大規模広域分散環境における安定した情報処理技術・運用技術の研究開発を行っている。最近の研究トピックスは、広域分散環境での負荷分散処理技術に関する研究、次世代インターネットにおける安全な通信方式に関する研究、広帯域情報の安定した通信方式に関する研究、広域ネットワークの運用管理技術に関する研究など。

(<http://www.eeis.t.u-tokyo.ac.jp/?CCSC%20Faculty%20FNAKAYAMA%20Masaya> より写真転載)



大辻 永（おおつじ ひさし） otsujih@mx.ibaraki.ac.jp

茨城大学教育学部理科教育講座

専門は理科教育、科学教育、防災教育。自然と人間の接点、科学論にも興味がある。大学では教員養成学部のため、初等理科の教育法を主に教えている。最近はサステナビリティ教育にも。詳細はotsujih.com まで。



藤原 章雄（ふじわら あきお） akio@uf.a.u-tokyo.ac.jp

東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林富士癒しの森研究所

サラウンド音声とビデオによるリアルな森林環境の記録・再生、森林に関するデジタル情報の集積と活用、インターネットを使ったリアルタイム森林情報配信などに取り組んでいる。テレビや出版、インターネットなどのメディアがどのように情報を人に伝え、影響を与えるのかといった、社会情報学と情報工学および森林科学の境界分野に興味がある。

## ● セッション2



中村 和彦（なかむら かずひこ） nakamura@nenv.k.u-tokyo.ac.jp

東京大学大学院新領域創成科学研究科/NPO 法人オープンコンシェルジュ

サイバーフォレスト研究プロジェクトにて、教育分野における映像音声記録の応用研究に取り組んでいる。15年以上という長期映像アーカイブを生かして、森林のダイナミックな変化を伝えたい。また、自然環境系のNPO法人を設立し理事長を務め、当該分野における情報技術の普及啓発を推進している。



小林 博樹（こばやし ひろき） hill\_koba@cyber.t.u-tokyo.ac.jp

北陸先端科学技術大学院大学知識科学研究科

「遠隔地の野生動物と実時間な情報のやり取りを密かにするシステム」の研究開発と普及啓蒙活動をおこなっている。科学技術の進歩により失われた“自然との一体感”を科学技術により取り戻す、インタフェースデザインの研究。



柳沼 広紀（やぎぬま ひろき） yaginuma.hiroki@jvckenwood.com

株式会社ケンウッドデザイン

株式会社JVCケンウッドのデザイン部門で、地球と共生するためのデザインの研究と開発を担当。音と映像、通信を通して世界中の人々が地球や自然を身近に感じられるような製品の提案を行っている。



石田 健（いしだ けん） ishiken@es.a.u-tokyo.ac.jp

東京大学大学院農学生命科学研究科

秩父演習林、奄美大島、福島をおもなフィールドにして、森林生態系の動態とそれにもとづく管理、ドングリや動物の生態などを研究している。自動録音を使った動物の生息状況モニタリング(ADAM)を続けている。



植田 睦之（うえた むつゆき） mj-ueta@bird-research.jp

NPO 法人バードリサーチ

バードリサーチで調査研究に興味のあるバードウォッチャーと研究とをつなぐような活動をしている。サイバーフォレストの仕組みも、離れている人が一緒に鳥の声をモニタリングする仕組みとして活用している。



古橋 大地（ふるはし たいち） taichi@taichi.jp

マップコンシェルジュ株式会社/東京大学空間情報科学研究センター/OSMFJ

東京大学大学院新領域創成科学研究科環境学修士。専門は森林リモートセンシング。地理空間情報の利活用を軸に、Google ジオサービス、オープンソース GIS(FOSS4G)、オープンデータ(OpenStreetMap)の技術コンサルティングや教育指導を行なっている。



福本 壘（ふくもと るい） wingbase@gmail.com

株式会社ウイングベース/NPO 法人オープンコンシェルジュ/国際ロータリー

市民×自然環境×医療をキーワードに、ITや人脈を駆使して地域の課題を抽出し、教育・防災分野等への政策提言に結びつける取り組みを行っている。特に異なる分野間の橋渡しをすることで今まで解決できなかったものへアプローチできるようになることを目標にしている。



藤枝 俊輔（ふじえだ しゅんすけ） sirokuma@gmail.com

東京大学新領域創成科学研究科

新領域、柏キャンパス、東大など様々な枠組みで情報環境を構築し、また技術開発を行っている。情報利用には限りがなく、使うほど不自由も増えていくため、実利用の観点から現在の困難と需要と不足を見出していきたい。

Memo: